

児童養護施設等へのプレゼントの報告

児童養護施設等へのプレゼントありがとうございました。いただいたご厚意から子どもたちのたくさんの笑顔が生まれました。

ふるさと納税お返の品の代わりに児童福祉施設にプレゼントを贈ります！

平成31年2月21日



区は、ふるさと納税をした方（寄附者）自身がお礼の品を辞退し、その代わりに区内の児童養護施設や乳児院へプレゼントを希望した場合、お礼の品相当額（寄附金額の3割相当）をプレゼントする取り組みを平成 29 年から始めています。平成 30 年の民間ポータルサイトを通じた寄附件数 189 件のうち 84 件が、お礼の品を希望せず、施設へのプレゼントを選択しています。2月1日、施設の代表者7人が区役所を訪れ、贈呈式が行われました。

杉並区公式ホームページより

各施設では工夫を凝らして、プレゼントを役立てています

東京家庭学校 ～「あかるく、のびのびと」、そして「やさしく、たくましく」～



本校は、我が国近代社会事業史上の先覚者、留岡幸助により、キリスト教精神に基づいて、1899年に民営の感化院として創設された児童福祉施設です。

当初は代用感化院という位置づけでしたが、時代の推移につれて少年保護施設、養護施設、そして現在は児童養護施設に至っております。

【プレゼントの使い道】キッズ布団一式 7組・ジュニア布団一式 3組の購入

平素より心温まるご支援を賜り深く感謝申し上げます。

この度、弊施設は幼児用布団一式をご寄贈いただき、有難く活用させていただいております。なかなか交換ができておらず、おさがりの布団を使用することが常になってしまっていたところ、新品の布団で眠ってみた小さな子どもたちへ感想を聞いてみました。

「モチモチしてて、フカフカしてて、気持ちい

い。」 「ゆっくりねられる～」 「なんだかえらくなったきもちになる！」

子どもなりの感性で新しいお布団を喜んでいきます。暮らしの中で、意外と見落としがちな寝具の心地よさ、職員としてもこれから大切にしていかなばいけない視点を再確認することができました。

重ねて感謝申し上げますとともに、引き続きどうぞよろしく願いいたします。

杉並学園～「いつも明るく」「物ごとをたたくわきまえ」「そして人と仲よくできる」～



仏教精神に基づき、保護者のいない児童、その他環境上保護を必要とする児童を入所させて、養護し、自立を支援する事。

【プレゼントの使い道】 9つのチームに別れてレクリエーション活動を行いました。報告は3つの組について概要をお伝えします。

いただいた商品券を食材等の購入に充て、捻出した費用でゴールデンウィークに子どもたちへの体験学習の機会を設けました。それぞれ希望の施設に出かけるなど、子どもたちにたくさんの思い出をプレゼントでき、職員も子どもたちからたくさんの笑顔をもらいました。

① かえでホーム【男子児童ホーム】 映画鑑賞 (クレヨンしんちゃん)

ゴールデンウィークに「新婚旅行ハリケーン 失われたひろし」を観に行かせて頂きました。映画を子どもたちが楽しんでいたことはもちろんですが、一般の家庭の子どもと同じように、ゴールデンウィーク期間中に子どもに楽しい思い出をつくってあげることができました。

② よつばホーム 【幼児+学童女子ホーム】 昭和記念公園

ホーム全員で昭和記念公園にお出掛けさせて頂きました。

普段の公園には無い遊具が沢山あり、みんな汗びっしょりになりながら楽しく遊ぶことが出来ました。こどもからのリクエストメニューも取り入れ、ホームでお弁当を作り、みんなで食べたのも楽しい体験になりました。おやつにジュースやお菓子を購入させていただきました。本当にありがとうございました。

③ 杉の子ホーム【小2年生男子】 京王れーるランド

電車の運転手さんになりたいと話す小学2年生の男の子と、京王れーるランドへおでかけさせていただきました。電車に関する様々な体験をすることができたり、模型を動かしてみたりと、発見や学びも多く、大好きなプラレール作りも思う存分でき、丸1日楽しんでくることができました。

ありがとうございました。

救世軍世光寮 ～子どもたち一人ひとりを理解し、分け隔てなく接し大切にします～



保護者のいない児童、虐待されている児童など、環境上擁護を要する児童を入所させて、これを擁護し、併せて対処した者に対する相談その他自立のための援助を目的とする施設です。

【プレゼントの使い道】 IH ジャー炊飯器 ・ 電動自転車の購入

杉並区のふるさと納税の取組みにより、電動自転車と炊飯器を購入することができました。

現在、世光寮には8名の幼児がおり、それぞれ幼稚園や発達センターに通う時に電動自転車が活躍しております。炊飯器は、先日入所し

てきた中学生が生活しているホームで使わせていただいています。今までは小さな子が多く、小さな炊飯器を使っていたのですが、中学生の男の子が入所してご飯をたくさん食べるようになったため、とても助かっております。

カリタスの園 小百合の寮

～子どもたちに寄り添い共に歩みながら“今”の必要に答えていきます～



児童福祉法に基づき、様々な事情のために家庭で生活できない2歳～18歳（場合によっては20歳まで）の児童をお預かりし、カトリックの精神とドン・ボスコ教育法に基づき、ボーイズタウンコモンセンス・ペアレンティング(R)の手法を用いて、家庭的な雰囲気での養護と自立支援を行っている児童養護施設です。

【プレゼントの使い道】お布団セット・シーツの購入

ふるさと納税で皆様からのご寄附によるものなので、人数的にも多く子ども達が、それぞれ自分の物として大切に使えるものがないかなという職員の思いもあり、この度は、お布

団のセットとシーツを購入させていただきました。

おかげさまで、良いものが購入できたと思っています。ありがとうございました。

カリタスの園 つぼみの寮

～かけがえのない一人ひとりを、温かいまなざしで、ありのままに受け入れます～



児童福祉法に基づく乳児院です。「これらの最も小さな者の一人にしたことは、すべてわたしにしたのである」とのキリストのみ言葉に基づき、カトリックの精神と家庭的な雰囲気での養育・カリタス（愛）の実践を心がけています。

【プレゼントの使い道】洋服・リュックサック・絵本・幼児靴・ビニール人形・DVD プレイヤ CD ラジオの購入

ふるさと納税のプレゼントで、靴と子どもたち一人ひとりに遠足用のかわいい洋服を購入しました。新しい物を着たり履いたりすることができ、子どもたちの沢山の笑顔が見られました。子どもたち一人ひとりに平等に購入すること

ができ、職員としてもありがたく思いました。女の子のためにワンピースを購入しました。子どもの日におめかしして、おやつを食べました。子どもたちはプリンセスになりきり、ワンピース選びを楽しんでいました。皆様の善意あるご寄附のお気持ちに感謝いたします。



聖友学園 ～すべての人の人権を尊重します～



児童福祉法に基づき、さまざまな事情により家庭で養育することが困難な児童（概ね 2 歳から 18 歳）をお預かりし、家庭にかわって保護・養育し自立のための支援を行うことを目的とした児童福祉施設です。児童の家庭への支援や、施設を退所した児童に対する相談、援助も行っています。

【プレゼントの使い道】 大型冷蔵庫の購入

子どもたちのグループホームで使用する大型の冷蔵庫を購入しました。これまで古い冷蔵庫を使用していましたが、製氷ができなくなってしまい困っていましたが、ブ

レゼントをいただいたことで購入することができました。

新しい冷蔵庫に子どもたちも喜び、今年の夏は冷たいものを飲んで、涼を得ることができました。

聖友乳児院 ～都内で最良のサービスを提供する乳児園～



児童福祉法にもとづき、さまざまな事情により、家庭で育てることが困難な乳幼児をお預かりして養育することを目的とした児童福祉施設です。

【プレゼントの使い道】・デジタラカメラ（2 台）・壁掛け扇風機・テレビ・プロジェクター

① TV の購入 以前使用していたものが、丁度子どもの投げてしまった玩具があたり、画面にヒビが入ってしまいました。今までより少し大きめの画面の物を購入しました。子どもたちは、また大好きな DVD をみてダンスが出来るようになりました。

② デジタルカメラ 2 台 今まで使用していた物より、性能の良い物を購入しました。遠足・運動会・日々の生活の様子など、子どもたちの成長を収めるために活用しています。子どもの動きは速く、一瞬一瞬を逃さず撮影すること

ができるようになりました。

③ プロジェクター 行事や日ごろの写真を、今まではアルバムで見えていましたがプロジェクターを購入し、大きな画面に映し出してみんなで見ました。大勢で「〇〇ちゃんだー」など、声を上げながら楽しい時間を振り返っています。職員も子どもも楽しく思い出を共有できました。

④ 扇風機 居室の温度を快適に保つため設置しています。子どもも職員も、暑い夏を元気に乗り越えられそうです。